

富山高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	特別実験
科目基礎情報					
科目番号	0087		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	物質化学工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材					
担当教員	峰本 康正,津森 展子				
到達目標					
1 適切なテーマを選択し、資料収集や実験・調査計画を立案、実験・調査に取り組み、目的とする結果に到達することが出来る					
2 適切な図表等を用いて分かりやすく論理性のある文章で報告書が作成できる					
3 適切な図表・適切な発表態度でプレゼンテーションを行い、質疑に対して適切に応答ができる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	適切なテーマを選択し、資料収集や実験・調査計画を立案、実験・調査に取り組み、目的とする結果に十分到達することが出来る		適切なテーマを選択し、資料収集や実験・調査計画を立案することができ、実験・調査に取り組み、目的とする結果に概ね到達することが出来る		適切なテーマを選択し、資料収集や実験・調査計画を立案、実験・調査に取り組み、目的とする結果に到達することが出来ない
評価項目2	適切な図表等を用いて分かりやすく論理性のある文章で報告書が作成することができる		適切な図表等を用いて、概ね分かりやすく論理性のある文章で報告書が作成できる		適切な図表等を用いて分かりやすく論理性のある文章で報告書が作成できない
評価項目3	適切な図表・適切な発表態度でプレゼンテーションを行い、質疑に対して十分適切な応答ができる		適切な図表・適切な発表態度でプレゼンテーションを行い、質疑に対して概ね適切な応答ができる		適切な図表・適切な発表態度でプレゼンテーションを行い、質疑に対して適切に応答ができない
学科の到達目標項目との関係					
ディプロマポリシー 1 ディプロマポリシー 2 ディプロマポリシー 3					
教育方法等					
概要	学生自ら研究調査対象を定め、実験・調査計画をたて、その計画にしたがって実験・調査を行い、得られた結果を発表する“学生主導型実験”となることを目標とする。				
授業の進め方・方法	実験、講義及び演習				
注意点	・関心のある科学テーマを選定・設定すること, 設定したテーマを理論立ててまとめあげてゆくことの難しさを実感してほしい。 ・実験上の改善策を求めて思案することの大切さを実感してほしい。 ・人前で理路整然とした話が出来ようになるようになる訓練でもある。 ・本科目では、60 点以上の評価で単位を認定する。				
授業の属性・履修上の区分					
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応	
☐ 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	調査・実験テーマの調査1	調査を進めることが出来る	
		2週	(なし)		
		3週	調査・実験テーマの調査2	調査を進めることが出来る	
		4週	(なし)		
		5週	テーマの公開、検討	互いに実験調査内容をすりあわせることが出来る	
		6週	(なし)		
		7週	テーマの決定/担当教員の決定		
		8週	(なし)		
	2ndQ	9週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
		10週	(なし)		
		11週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
		12週	(なし)		
		13週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
		14週	(なし)		
		15週	(期末試験は実施せず)		
		16週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
後期	3rdQ	1週	(なし)		
		2週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
		3週	(なし)		
		4週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
		5週	(なし)		
		6週	実験・調査実施	実験・調査を進めることが出来る	
		7週	(なし)		
		8週	発表会の準備	pptでスライドを作成できる	
	4thQ	9週	(なし)		
		10週	発表会	発表、質疑応答できる	

		11週	(なし)	
		12週	発表会	発表、質疑応答できる
		13週	(なし)	
		14週	レポート作成と意見交換会・アンケート	報告書を作成できる
		15週	(期末試験は実施しない)	
		16週	(なし)	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	報告書	合計
総合評価割合	0	50	0	0	0	50	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	50	0	0	0	50	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0